

Vive! Saxophone Quartet

ヴィーヴ!サクソフォン・クワルテット リサイタル Vol.22



豊田 晃生 鶴飼 奈民 浅利 真 荻島 良太

野呂 望 / エンジェルズ・シェア (委嘱作品世界初演)
N.Noro / Angel's Share for Saxophone Quartet
田村 修平 / 委嘱作品(世界初演)
S.Tamura / Commissioned work
P.ヴェロース / 半音階的ワルツ Op.41
P.Vellones / Valse chromatique Op.41
T.エスケッシュ / ル・バル
T.Eschaich / Le bal

ハ木澤 教司 / オリーブ畑に吹く風と
S.Yagisawa / Olive Breeze
清水 大輔 / スーン
D.Shimizu / Soon
A.ピアソラ / arr.浅利 真 / タンゴ・バレエ
A.Piazzolla / arr.M.Asari / Tango Ballet



Piano 吉田 亜希子

2025年
6/16(月) 浜離宮朝日ホール 音楽ホール

19:00開演 18:30開場
一般 ¥3,500- 学生 ¥2,500- 全席自由

朝日新聞社新館2階
・都営大江戸線築地市場駅下車A2出口すぐ
・日比谷線/築地駅2番出口・東銀座駅6番出口(徒歩約8分)



チケット購入
※5/1より発売開始

チケット取り扱い: e+ イープラス <https://eplus.jp/> ※5/1より発売開始
お問い合わせ: ジョイミュージック 050-3635-8190

主催: Vive! Saxophone Quartet 後援: 日本サクソフォン協会 東京・春・音楽祭



ホームページ

Vive! Saxophone Quartet ヴィーヴ! サクソフォン・クワルテット

「ヴィーヴ」とは、フランス語で「万歳」という意味で、音楽用語の「ヴィフ」～生き生きとした～という語の活用形でもあり、私達の活力あるステージにいられた全てのひとと音楽の楽しみを共有するその喜びを、この一言で表現しています。

これまでに21回のリサイタルを成功させたほか、「東京・春・音楽祭ー東京オペラの森」に2010年から出演し、音楽祭の企画である「桜の街の音楽会」ではメインアーティストとして、上野の街に音楽を届けております。他にも音楽祭、記念式典等のイベント演奏、プライダル演奏、教育機関での芸術鑑賞教室など様々なステージを展開しています。

また作曲家への新作委嘱を積極的に行い、サクソフォンオリジナル作品のレパートリー拡大に力を入れています(現在33作品)。更に委嘱作品を含めた邦人作曲家作品のレコーディングを行い、Brain MusicレーベルCDブレーン・アンサンブル・コレクション Vol.1『サクソフォonz スタディーズ』、同コレクションVol.7『イメージ』、Vol.13『セカンド・バトル』、Vol.21『アディオス・ノニーノ』、Vol.28『プラネット・ナイン』の5枚をリリース。またBand Powerより『サクソフォン・ダイヴ!!～清水大輔サクソフォン作品集』もリリースし現在全国好評発売中。



豊田 晃生 (とよだ あきお)
Soprano Saxophone

◆武蔵野音楽大学卒業。
在学中は学内推薦演奏会、及び同大学卒業演奏会に出演。
サクソフォンを須田寛、室内楽を枡尾克樹の諸氏に師事。
1998年第2回JIRA音楽コンクール室内楽部門三位入賞。
2002年イタリアで活躍するオペラ歌手、国井美香女史のリサイタルにゲスト出演し、音楽芸術監督アントニオ・モッチャ氏率いるオーケストラとコンチェルトを共演するなど、数々の公演に参加する。
現在ソロ、室内楽、吹奏楽のほか、吹奏楽指揮者、トレーナーとしての活動もしており、2003年に関城吹奏楽団を全日本吹奏楽コンクールへ、2007年、2008年には、東京都立豊島高等学校吹奏楽部を東日本大会へ、更に同校を日本管楽合奏コンテスト全国大会へと幾度も導いた。また、堀越高等学校吹奏楽部、ペンタックス吹奏楽団の指揮者も務める。
指揮を時任康文氏に師事。



萩島 良太 (おがしま りょうた)
Alto Saxophone

◆愛知県立芸術大学卒業。同大学室内楽定期演奏会、及び卒業演奏会に出演。
東京ミュージック&メディアアーツ尚美ディプロマコース卒業。同校内選抜によるフレッシュコンサートに出演。
サクソフォンを雲井雅人、林田和之、室内楽を中川良平、村田四郎、服部吉之、板倉康明の諸氏に師事。
第2回ジャン＝マリー・ロンデックス国際コンクールセミファイナリスト。
第5回ルーマニア国際音楽コンクール管楽器部門第1位、並びに日本ルーマニア音楽協会理事会賞受賞。
「久石譲&ワールドドリームオーケストラ2015」の全国ツアーに出演。また、久石譲プロデュースの公演にて新作「Single Track Music 1」の初演をする他、CD「ミニマリズム2」のレコーディングに参加。「サイトウ・キネン・オーケストラ」のメンバーとして「セイジ・オザワ・松本フェスティバル」に出演。
現在フリーランスのサクソフォン奏者としてソロ、室内楽、オーケストラで活動するほか、後進の指導にも当たっている。



鶴飼 奈民 (つるかい なみ)
Tenor Saxophone

◆武蔵野音楽大学卒業。
サクソフォンを須川展也、鈴木美裕、枡尾克樹の諸氏に師事。
1997年第19回国際芸術連盟新人オーディション室内楽合格。
1998年第8回日本クラシック音楽コンクール第三位。
同年第10回全日本ソリストオーディション室内楽入賞。
2011年にはフランスで行われたカブヴェルヌ音楽祭に招かれ多くのステージをこなした。
第17,18回ワールド・サクソフォン・コンGRESS (フランス/クロアチア)にも出演。
埼玉県立芸術総合高等学校音楽科及び東京都立総合芸術高等学校音楽科サクソフォン非常勤講師のほか、吹奏楽指揮者、トレーナーとしても活動しており、東京都立墨田川高等学校吹奏楽部を日本管楽合奏コンテスト全国大会及びシンフォニックジャズ&ポップスコンテスト(SJ&P)全国大会へと幾度も導き、第7回SJ&Pコンテスト全国大会では総合グランプリを獲得させている。

◆武蔵野音楽大学卒業。
サクソフォンを須田寛、松沢増保、浜康幸、杉本孝幸の諸氏に師事。
第14,15,17,18回ワールド・サクソフォン・コンGRESS (スロベニア/タイ/フランス/クロアチア)出演。ソロリサイタルシリーズ「浅利真サクソフォンナイト」の開催やアメリカ、タイ、シンガポール、フランス、香港にソリストとして招かれる等、海外での活動も多い。
2015年1stソロCD「Vongole!」をリリース。
また編曲家として音楽雑誌や映画に使用される楽曲を含む室内楽や吹奏楽作品を多数手がけており、その多くが国内外の出版社より出版されている。
他にも各種コンクール審査員、吹奏楽指揮者、トレーナーとして後進の指導に当たっている。
サクソフォン8重奏団「ヴォンゴレーズ」主宰。
21世紀の吹奏楽「響々」会員。
名古屋芸術大学講師。



浅利 真 (あさり まこと)
Baritone Saxophone

◆武蔵野音楽大学卒業。同大学選抜学生によるコンサートに出演。
第4回全日本ベストプレイヤーズコンテストピアノ部門最優秀賞など、様々なコンクールで入賞。
武蔵野音楽大学伴奏研修員を経て、アンサンブルピアニストとして数多くの奏者と共演。中でもサクソフォン奏者との共演は多い。
女声合唱団「エレガント・ヴィオレッテ」ピアニスト。
ピアノを小池ちとせ、田代慎之介、尾形敦子の各氏に、伴奏法を小池ちとせ、三ツ石潤司の両氏に師事。



吉田 亜希子 (よしだ あきこ)
Piano